

TOPICS：東海大学での新放水路模型実験

沼川新放水路の模型実験を東海大学内で実施しています。沼川新放水路の吐口部付近で、通常時に発生する波や台風などによる高波浪によって砂浜が変化する際に吐口部のボックス内にどのくらい砂が入り、溜まるのかを模型を使って計測しています。また、フラッシュと呼ばれる水の操作でボックス内に溜まった土砂を海へ放出する実験も今後行います。

これにより、完成後ボックスを維持管理するための操作規則を作ります。今後も実験の進みを報告したいと思います。



東海大学内での実験状況

キャラクター紹介 なまずくん&なまず仙人

沼川新放水路により親んでもらうため、2匹のキャラクターが沼川からやってきました。本誌「なまずくん通信」だけでなく、ホームページなどでも活躍してくれています。

なまず君

河川工学の博士になりたいナマズの男の子。今はなまず仙人の弟子として修業中の身。趣味はジョギング。



なまず仙人

沼津市の安全・安心を願うナマズの仙人。そろそろ隠居したいと考え、なまず君を弟子にとった。

表紙イメージ「国道1号上流部」について

国道1号から上流の区間は堤防を設けた築堤構造となります。

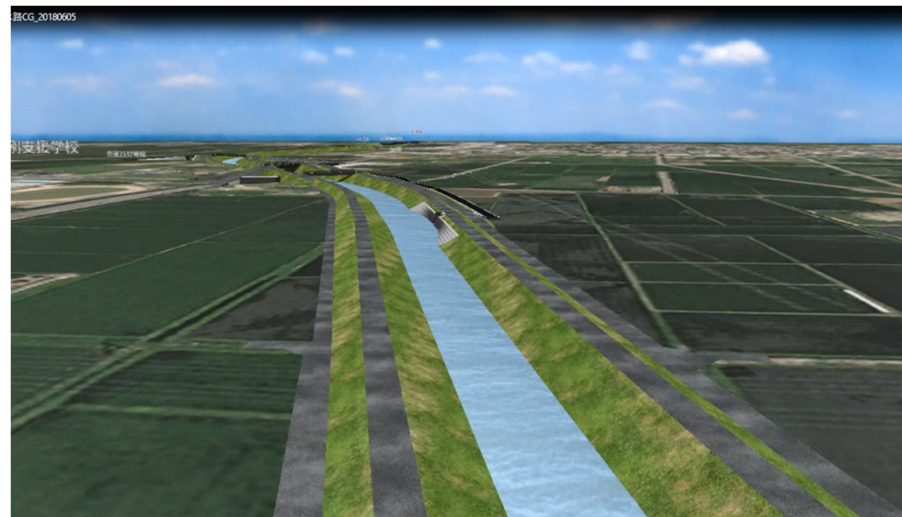


沼津土木事務所沼川新放水路整備課
Tel: 055-920-2129



なまずくん通信 5

沼津土木事務所
沼川新放水路整備課
R1.11.11 発行



国道1号上流部

なまずくん通信とは

この広報誌「なまずくん通信」では、沼川新放水路整備事業を中心に、沼川流域における治水対策事業について分かりやすく説明していくとともに、これからの川づくりの最新情報をお知らせしていきます。

目次

沼川新放水路整備（下流工区のこれから）

沼川新放水路整備（上流工区のこれから）

NEWS①：海岸部の工事について国土交通省と契約しました！

NEWS②：JR交差点の工事についてJRと契約しました！

TOPICS：東海大学での新放水路模型実験

キャラクター紹介 なまずくん&なまず仙人



沼川新放水路整備（下流工区のこれから）

沼川新放水路整備の沼川より下流区間において、今年度予定している工事は樹木の移植・伐採工、土留工・薬液注入工、県道東柏原沼津線迂回路の設置、JR工事ヤードへの工事用道路設置、国道から下流区間へ進入する仮橋の設置など、数多くの工事に着手してまいります。

国道1号からJR東海道本線までの区間において、仮橋の設置及び工事用道路完成後は工事用車両は市道と並行する工事用車両専用の道路を通行するなど一般通行車両や歩行者の安全確保に努めてまいります。仮橋設置中や工事用道路施工中は県道東柏原沼津線より工事用車両が進入することとなりますが、安全に十分注意し作業しますのでご協力お願いいたします。

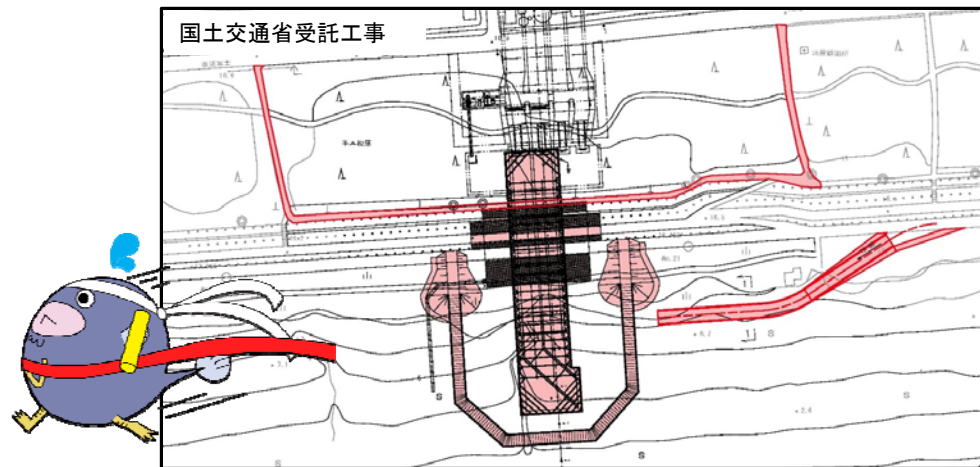


NEWS①：海岸部の工事について国土交通省と契約しました！

海岸部の工事について、国土交通省沼津河川国道事務所と工事契約を締結しました。この工事は今ある防潮堤を一部撤去して新放水路の本体を作ります。防潮堤と同程度の機能を有す仮締切を設置し高潮などに対して陸側の安全を確保します。

国土交通省との契約は約26億円、工事期間は令和元年度から令和4年度までの4年間で予定しています。

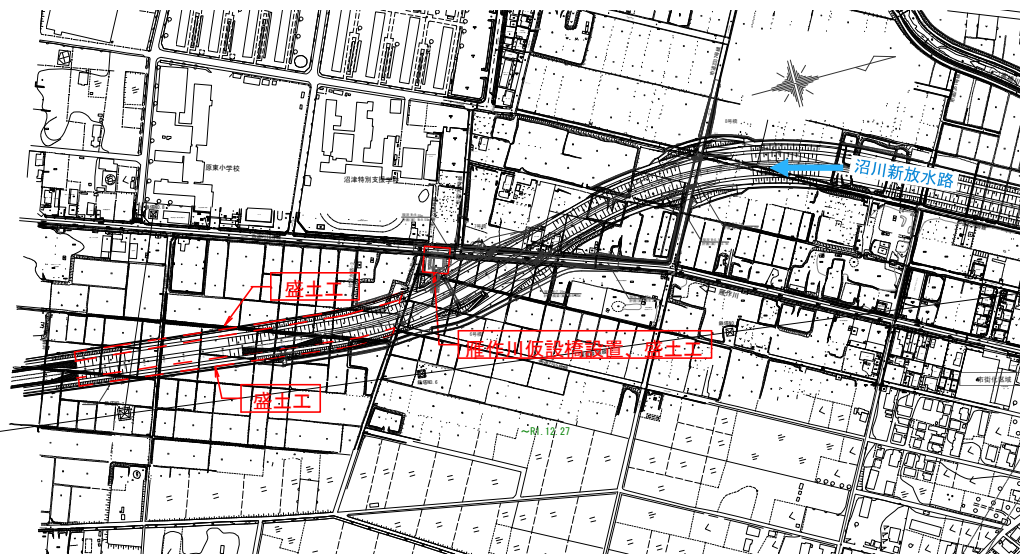
令和元年度末頃より海岸部の資材搬入路設置工事を行う予定です。次号以降で工事の進みを紹介していきます。



沼川新放水路整備（上流工区のこれから）

沼川新放水路整備の沼川より上流区間において今年度予定している工事は主に新放水路の堤防（盛土）を作ります。現地盤の軟弱対策として、土を盛り、沈下及び締め固めることで地盤の強度を高めます。この作業を徐々に行うことによって周辺地盤の急激な変化を防ぎます。

この盛土には多くの土を必要としていて、大型のトラックによる運搬が必要のため、雁作川（かりさくがわ）を渡る橋の設置も今年度から来年度にかけて実施を予定しています。



NEWS②：JR交差部の工事についてJRと契約しました！

県道東柏原沼津線とJR東海道本線の交差部について、東海旅客鉄道株式会社（以下：JR）と工事契約を締結しました。この工事は原踏切の線路直下に沼川新放水路の函体（ボックス）を設置するのですが、列車を通行させながらの作業となり、慎重な作業が求められます。線路のレールが沈んだり歪んだりした場合、列車の運行に大きな障害が起きるため、安全最優先で進めていきます。

JRとの契約は約50億円、工事期間は令和元年度から令和9年度までの9年間で予定しています。次号以降で工事の進みを紹介していきます。

